

お知らせ

**つくり隊 & 配食ボランティアさんへ
反省会と試食会のお知らせ**

つくり隊&配食ボランティアさんの反省会を下記のとおり開きます。

この反省会は、H23年度へ向け、よりよいボランティア活動ができるよう、活動中の出来事や反省点などを出し合い、みなさんの意見交換の場として開催します。当日は、つくり隊の方々がお弁当の試食会も兼ねていますので、みなさん、ぜひご出席ください！

- ★日時 3月25日(金) 12:00~13:30頃
- ★場所 保健福祉センター
- ★参加対象者 つくり隊 と 配食ボランティアのみなさん
- ★内容
 - ・H22年度反省会
 - ・H23年度つくり隊連絡員交代
 - ・お弁当の試食
- ★参加費 300円(弁当代)・・・当日いただきます。
- ★申し込み
 - ・つくり隊ボランティアさんは、各グループの連絡員さんに出欠の連絡をしてください。連絡員さんはとりまとめて社協まで参加人数をお知らせください。
 - ・配食ボランティアさんは、各自、社協まで連絡をください。
- ★締め切り 3月10日(木)まで社協へ TEL 48-2008

**特集⑤
いつまでも
現役!**



社協が法人化して、昨年で20年がたちました。20年もの間、登録ボランティア活動を続けてこられた6名の方々が、今年度、福祉・健康の集いで表彰されました。このコーナーでは、その6名の方々に順に紹介していきますので、ぜひ、お読みください。5回目は、上条区の、森和子さんです。(順不同で掲載しています。)

Q、今回、ボランティア表彰を受けていかがですか。
A、恥ずかしいし、何だかせつなかつたからはじめはうれしくなかつたよ。でも、あとで考えてみたら、叱られたわけじゃないし、褒められたことだからいいことなんだと思つたよ。

Q、今までのボランティア活動で心に残っている事はなんですか？
A、施設奉仕のボランティアにおじゃました時は、何だか子どもたちがかわいそうでね・・・でも、子どもたちの暮らしぶりを見て、こうやってみんな協力して生活してるんだと感じた。帰る時には、「おはさん、また来てね。また、おいでよ!」と言ってくれたのが今でも忘れられないよ。

Q、ボランティアを長く続けられたのは、どうしてだと思いますか。
A、私は家族の理解があったから、わいと楽に出歩くことができたよ。友達からボランティアに誘われると、うれしくて楽しく、あぐついて行つたよ。家族も、“家のことは面倒見てから行って来い”と協力してくれたから長続きしたと思うよ。・・・あーなつかしいな・・・



森さん、お忙しいところありがとうございました。今回 お話を伺い、帰り際に、「気を付けて帰れよ。風邪引くなよ。また来いよ。」と、母親のように声をかけてください、車が見えなくなるまで手を振っていただきました。森さんの温かい人柄を感じました。

ご報告

会食会のお手伝い、ありがとうございました!

2月19日(土)



ボランティアのみなさん!
お疲れさまでした。



春を感じさせる立派なお膳ができました。



12名のボランティアさんのおかげで、手の込んだとてもおいしい食事を作る事ができました。前日準備には、若いお母さんボランティアさんも保育園のお迎えまでお手伝いいただき、本当にありがとうございました。当日は、朝早くから赤飯を炊いたり、天ぷらを揚げたり等、ご協力をいただきありがとうございました。

ご報告 ボランティア新年交流会

1月31日(月)

交流会では、今年度ボランティアスクールで学習した「脳活性化ゲーム」を実践しました。そのゲームの一部は、自分たちで手作りのものであから、愛着がわき、うれしくないます!



ゲーム作りは、根気のいる作業でしたね。

「ご飯を入れおぎんやよー!破裂あるぞー」



**ボランティアさん気持ちをひとつに!
今年もスタート!**



歌唱カルタゲームでは、なつかしい童謡を聞きながら楽しむことができました。



恒例のジャンボ巻き寿司は、新作“しば漬け・たくあん入り”が登場!

午後上映した映画は、「さよならクロ」。長野県深志高校を舞台とし、そこで飼われた犬(クロ)の物語で、犬が結びつけた人と人との人情あふれる感動的な映画でした。